

soudanshitsu-dayori 相談室だより

平成 28 年 11 月 7 日発行 第 351 号

公益財団法人井之頭病院理念「患者様の権利尊重」

基本方針 1. 人権を尊重した医療の提供

2. 誠心、誠意、誠実をこめた奉仕

3. 社会復帰促進とノーマライゼーションへの援助

発行：井之頭病院相談室 0422-44-5331（代）

〒181-8531 三鷹市上連雀 4-14-1

ホームページ <http://www.inokashira-hp.or.jp>

今月の相談室だよりの紙面	
2 ページ	井之頭病院文化祭が開催されました！
3 ページ	読者投稿コーナー だよりの Letter Box
4 ページ	バーチャルハルシネーション体験会のお知らせ 自立支援医療をご存知ですか？／編集後記



11月7日～12月6日 当院で行われるご家族向けの催し

※ 当院を利用されているご家族を対象としています

つながろう 家族のための「わわわ会」

当日参加もできます！！

統合失調症とつきあいながら暮らすことについての、わかりやすいご家族向けの講座です。

11月26日(土) 10:00～12:00

「精神科リハビリテーションと福祉サービス」(担当:作業療法士、ソーシャルワーカー等)

次回 12月24日(土) 10:00～12:00 「病気とお薬」(担当:医師、看護師、薬剤師)

当院2号館1階 作業療法室2にて 費用:テキスト代300円(2回分の資料が入っています)

相談室で予約の上、直接会場にお越しください⇒電話予約も可:0422-44-5331(代)相談室

11月26日(土)

11:30～14:00まで

統合失調症の症状や
生活のしづらさを疑似
体験できる

バーチャルハルシ
ネーション体験会

を開催します！

詳しくは4ページを
ご覧ください。

家族懇談会

日ごろ感じていることを安心して話せる場所です。毎月最終土曜日開催

予約不要ですので、直接会場へお越しください。

11月26日(土) 14:00～15:30 当院2号館1階 作業療法室2にて 無料

アルコール家族教育プログラム

※プログラムは変更の可能性がありますので、3-2 病棟にお問い合わせください。

アルコール依存症に関するビデオを用いた学習と講義です。予約不要ですので直接会場へお越しください。

11月12日(土)、12月3日(土) アルコール依存症が及ぼす影響(担当:アルコールデイケアスタッフ・看護師)

11月19日(土) コミュニケーションの回復と社会資源(担当:ソーシャルワーカー)

11月26日(土) アルコール依存症の回復過程と家族の対応(担当:看護師)

12月10日(土) アルコール依存症とその治療(担当:医師)

10:00～11:30

当院3号館1階にて

費用:500円(人数分)

アルコール家族ミーティング

ご家族自身の気持ちを整理し、ご本人との関係を見直すことを目的としています。

また、ご家族同士のつながりのなかで癒されることを実感していただいています。

毎週土曜日 11:30～12:30 当院3号館1階にて 無料 予約不要



家族セルフヘルプグループ「かけはし」

家族による家族のための相談例会です。毎月第2土曜日開催

11月12日(土) 14:00～16:00 当院2号館1階 作業療法室2にて。予約不要、直接会場へお越しください。

11月5日（土）井之頭病院 文化祭 開催

文化祭当日は、天候にも恵まれ、多くの皆さまのご来場により大盛況で終わることができました！
2号館1階の作業療法室での作品展示等には、院内外から多くの方々が来られました。1号館と2号館の間の屋外ステージでは、歌や踊り等のアトラクションが開催され、多くの観覧者で賑わっていました。午後は2号館の西側で、焼きそばやパンケーキなど模擬店も出店されました。多くの皆さまにご来場をいただき、誠にありがとうございました。

相談室では、例年通り「ぷらっと相談室」を出店しました。今年も「だよりんの社会資源ツアー」※をはじめ、手に取り眺めていただける様々な情報を取り揃え、ご覧いただけるスペースを用意しました。お立寄りいただいた皆さま、ありがとうございました☆

※井之頭病院のホームページの相談室のページからダウンロードできます。ぜひご覧下さい♪



今年も学生ボランティアの皆さまが、患者様の付き添いや模擬店のお手伝いに参加してくださいました。学生ボランティアさんたちの感想を、一部をご紹介します。感想をいただき、ありがとうございました！（たかはし）

入院されている方と一緒に文化祭を回らせていただいたが、作品展示やアトラクションなどとてもクオリティが高いものばかりで驚きました。病棟ごとの差があってとても楽しかったです。特に同じ絵でもぬり絵や水彩画だったりと様々なプログラムがあることを知りました。

いろんな利用者さんとお話できて楽しかったです。自分のペースで楽しんでいらっしやる姿を見ることができてとても良い経験になりました。看護師さんからも貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。

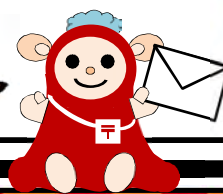
ボランティアを通じてずっと気になっていたことは、入院の必要性があるとは思えない患者さんも存在していたことです。確かに症状とみられる部分はあるのですが、ADLも自立しているように見えました。

患者さんの付添いで文化祭を回りましたが、作品展示の他にもコーラスなどもあり、自分自身も楽しむことができました。中には、自分の描いた絵を紹介してくれた方もいてとても上手でした。その方にとって好きなこと、趣味などの存在は大きなものだと思います。

普段の井之頭病院の日常はよく知らなかったが、一緒に過ごさせていただき、皆さんがとてもいきいきしている姿を見ることができ、とても勉強になりました。それぞれの方が、それぞれの役割を持って行われているこの文化祭の姿を忘れず、今後に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。



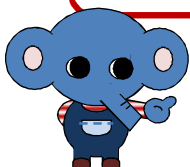
焼きそばが大繁盛でした！！待機列ができていてとても焦りましたが、スタッフも患者さんも地域の方も皆様優しくしてくださって楽しかったです。良い経験になりました。ありがとうございました。



だよりんの

Letter Box

今月号は「おすすめの本」特集ということで、読者の皆さんに答えていただいた「おすすめの本」をご紹介します♪ご投稿ありがとうございました！



おすすめの本

「無意識過剰」

作：阿川佐和子

おもしろい
独身女性の気持ちがわかる



PN DNC 正直者

「ビジョナリーカンパニー

時代を超える生存の原則」

作：ジム・コリンズ/ジェリー・I・ポラリス

ビジネス書ですが他とは違う物を感じました。物事を行う上で何を行うかより、「誰とやるか」の方が重要と感じました。



PN 大きい方

「アンのゆりかご 村岡花子の生涯」

作：村岡恵理

「やりたい仕事も残っている。もはや生活のためではない。生きた証として、この本（後の赤毛のアン）だけは訳しておきたい。」という一節

強い使命感につき動かされて、太平洋戦争等、いくたの困難を乗り越えて生きた翻訳家村岡花子の生涯は涙なくして読めない。



PN 1-5たにちゃん

だよりんのおすすめ！！

「だよりんの社会資源ツアー」がおすすめだよ。生活をする中で利用ができる社会資源を冊子にまとめたものなんだ。井之頭病院のホームページの相談室のページから見る事ができるよ♪



来月号ではクリスマスにまつわるアンケートを募集いたします。下記のアンケートにご記入いただき、記入後、切り取り線で切り取り、外来相談室回収BOXまでご持参下さい。切り取りたくない場合は、アンケート用紙の用意がございますのでお申し付け下さい。その他のご投稿もお待ちしております♪

担当：岡松・鈴木



だよりんかるた



来月号は…「いま」!

【だよりんの LetterBox アンケート】

①今年のクリスマスにほしいプレゼントがあればご記入ください。

()

②投稿したいクリスマスの思い出があればご記入ください。

()

()

③よろしければ、ペンネームをご記入ください。()

ご家族へのお知らせ

統合失調症の急性期症状や薬による過鎮静の体験をしてみませんか？
～バーチャル・ハルシネーション、バーチャル・セデーション体験会～

バーチャル・ハルシネーション（ヤンセンファーマー株式会社協力）

統合失調症の症状のひとつである「幻覚・幻聴」をコンピューターグラフィックスの映像と音声によって疑似的に体験します。

バーチャル・セデーション（大塚製薬株式会社協力）

お薬による過剰な鎮静が、どのようなものなのか、それによる「生活のしづらさ」を、疑似的に体験します。

日時：11月26日（土） 11：30～14：00

場所：当院 2号館1階 作業療法室エリア面接室

体験時間：合わせて約10分

対象：当院への受診・入院・相談歴のある方のご家族、当院職員

費用：無料

予約：不要、直接会場へお越しください。

問い合わせ：当院 相談室 0422-44-5331

わわわ会、懇談会は
通常通り開催します。



自立支援医療制度をご存じですか？



「自立支援医療」とは、統合失調症、そううつ病、うつ病、アルコール依存症等について、通院医療等の際にかかる医療費の一部を公費で負担する制度です。この制度を利用すると、自己負担額は保険診療の1割となります（注：登録した医療機関や薬局、訪問看護ステーションに限ります。尚、当院は院外処方です）。また、対象者の「世帯」の所得等に応じて1ヶ月の自己負担の限度額が設定されています。さらに、都内在住の方で「世帯」が非課税の場合、申請により自己負担額がゼロになります。詳しくは、会計窓口、相談室までお問い合わせください。

※申請には2年に一度診断書が必要になります。当院での診断書料は5400円です。自治体により、独自に診断書料金の助成を設けている場合がありますので、役所の窓口にお問い合わせください。



編集後記

先月号で入職のごあいさつをさせていただき、今月号から編集委員として携わることとなりました。皆さまから毎月楽しみにしてもらえる相談室だよりになるよう頑張ります！〔村越〕